

学校評価アンケートのお願い

お世話になっております。日頃より、本園の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、表題の件について、下記の通りにアンケートを実施したいと思います。より良い幼稚園運営の実現のために、改善を進めて行きたいと考えております。

記

- ・アンケートは、スマートキッズ内で行います。各御家庭で、システムにログインしていただき、アンケートから参加をお願い致します。
- ・アンケート期間は、3/12～3/17になります。期間が短く申し訳ございませんが、宜しくお願ひいたします。
- ・アンケートの入力にあたり、事前に行った園職員による自己評価を公開致します。園の自己評価をご覧いただいてからアンケートへの参加をお願い致します。
- ・「職員による自己評価」「保護者の学校評価」の集計結果は、ホームページ上で公開する予定です。課題への対応のため、記名式になっておりますが、公開時ではお名前が出ることはありません。
- ・・・令和5年度 自己評価・・・

【評価段階】

4…よくできている 3…まあまあできている 2…あまりできていない 1…全くできていない

【評価表】

評価項目	内容	評価点			
		R3	R4	R5	
保育の 計画性	園の理念	園の建学の精神や理念、教育目標を理解している	3.1	3.7	3.5
	教育要領	教育要領を読み、園理念の理解とあわせて園長や主任と話し合う	2.3	2.8	2.5
	教育課程	指導計画は、教育要領・教育課程そして園児の実態に即して作成し、周囲の状況や変化に対応できるものとしている	3.1	2.8	3.1
	環境構成	園児の健康に配慮した、安全で安心な清潔感のある環境を構成する	3.1	3.5	3.0
		園児が自発的に活動し、主体的に関わりたくなるような素材や遊具に配慮し、必要な数量を用意する	2.9	3.2	3.0
		園児の発達を見通し、心と身体のバランスがとれるよう、季節を考慮した活動と寛ぎにより、豊かな活動が展開できるよう配慮する	3.1	3.4	3.1
		園内外の自然への理解や、季節の変化に応じた環境の構成をする	3.0	3.2	3.4
	評価・反 省	自己の保育についての評価・反省を様々な観点から行う	2.9	2.7	3.3
		自分の保育を評価・反省することで、園全体の保育に活かしている	3.0	3.1	3.4
園児への 対応	健康・安 全	日頃から園内の危険箇所に配慮し、予測し対応する	3.1	3.1	3.4
		毎日の園児の健康視診を重視し、適時主任へ相談する	3.9	3.8	3.8
		事故やケガが発生した場合は迅速に適切な処置を行う	3.4	3.5	3.8
	幼児理解	園児一人ひとりをよく観察し、幼児の思いを受け止め、認めの言葉を中心とかかわる	3.1	3.5	3.8
		個々の成長発達をふまえ、園児一人ひとりの対応を工夫し、見通しを持って保育する	3.3	3.5	3.5
	指導	園児の思いや考えに共感し、受け入れた上で、道筋を示す	3.1	3.6	3.5
		規範意識・道徳性を培ううえで、モデルとなるよう心がける	3.1	3.5	3.6
		園児の年齢・発達に応じた指導や援助をする	3.4	3.6	3.6

保育者の資質・能力	姿勢 能力 義務 組織	ふさわしい清潔感ある服装、髪型、身だしなみを心がける	3.4	3.1	3.4	
		職務上の情報等の秘密を守秘する	4.0	3.8	4.0	
		社会人の常識をわきまえ、行動する	3.6	3.4	3.6	
		教職員組織の協調性を大切にし、チームとしての自覚を持つ	3.6	3.4	3.5	
		率直な意見交換を行い、組織内の問題の共有化に努める	3.3	2.7	2.9	
		当番や役割義務など、課せられた仕事は確実に行う	3.6	3.4	3.6	
		教師としての感性・教養を深める	3.3	3.0	3.4	
保護者への対応	対話 交流 苦情 対応	保護者に園児の様子を的確に伝える	3.6	3.6	3.5	
		保護者からの相談や要望をよく聞くように心がける	3.9	3.0	3.8	
		保護者との対応には公正さを信条とし、教師としての自覚を持った、丁寧で正確な言動を心がける	3.7	3.7	3.6	
		電話での応対は、わかりやすく真摯な対応に努める	3.4	2.9	3.4	
		保護者からの話して、自分で判断出来ない場合は、園長・主任等に報告、連絡、相談をする	4.0	3.3	3.9	
		苦情の内容によっては教職員組織全体で共有化し、共通理解の上で対処する	3.9	3.3	3.6	
		地域の自然や施設、行事等について理解し、利用する	2.3	2.6	1.9	
地域・自然・社会とのかかわり	地域	地域の住民に配慮した保育を行い、清掃を協力し、騒音を抑える努力をする	2.4	2.4	3.0	
		小学校の教育内容について理解するよう努める	2.3	2.1	2.5	
	幼小連携	地域の小学校行事や公開授業等に関心をもつ	1.7	2.0	2.0	
		子育て支援や地域への開放について、内容を理解する	2.3	2.3	2.6	
	子育て支援	教員としての知識を活用し、子育て支援や園庭開放へ取り組む	2.4	2.4	2.5	
		研修に自己課題を持って積極的に参加する	2.6	2.6	3.0	
研修と研究	研修や研究への意欲・態度	自分の保育について自己課題を持って、日常的に研究を怠らない	2.7	2.6	3.3	
		自分の保育のあり方や悩みについて、他の保育者や主幹、園長に相談する	2.4	3.3	2.8	
		幼児の発達に必要な知識を学び、現場に活かす研修・研究を行う	2.7	3.0	2.5	
	保育者としての専門性に関する研修や研究	記録の取り方、考察の仕方に関する研修・研究を行う	2.1	1.9	2.3	
		教育課程や指導計画の理解と作成に関する研修・研究を行う	2.1	1.8	2.1	
		幼児の発達を見通した環境構成や教材に関する研修・研究を行う	2.3	2.6	2.4	
		保護者への対応に関する研修・研究を行う	2.0	1.9	2.8	
		組織内の協力・連携に関する研修・研究を行う	2.3	1.9	2.4	
		アレルギー、成長の遅れ、問題のある幼児について研究し理解する	2.9	2.4	3.0	
		預かり保育や子育て支援について研修や研究をする	2.3	1.7	2.6	
専門的課題に関する研修や研究		幼小連携の必要性や具体的方法について研修や研究をする	2.3	2.3	2.1	
		子どもたちの安心・安全に関する、危機管理の必要性と対応について研修や研究をする	2.4	2.4	2.6	

※地域の自然や施設とは、公園や博物館の公的機関や、商店等の民間の施設も含む。

※研究とは、書籍やネットで調べたり、目的をもった工夫された保育を行い、記録し総括を次に活かすこと

【総評】

全体的に評価は昨年に比べ若干下がる結果であるが、新規職員のいる年として考えるとやや上向きなのではないかと考える。分野別では、園児への対応、保育者の資質、保護者への対応が高い評価ではあるが、地域との関わりや研修研究が低く推移している。積極性がなく、自己鍛錬なしに自己の保育の評価があがることは、自己の経験からの自信がついた結果であり、保育に慣れたイコール保育ができるとの錯覚に陥っている可能性がある。我流の保育が身についてしまう危険があるので、教育理念の徹底や保育計画の管理、日ごろの研究等の保育の基礎となる部分を強化していきたい。

研修については、低い評価としたものの、例年と比べると評価は上がっている。これは、処遇に関するキャリアアップ研修等を見越した研修受講を進めた結果で、各教員のスキル向上につながったと考えられる。個人の興味に関わらず、保育計画、子育て支援、幼小連携等の分野に研修派遣をすることで、多岐にわたるスキルを身につけていけるように工夫をしていきたい。

今年度は、話し合いや情報の共有に関する事項の自己評価が落ちている。会議自体は例年通りに行なったり、様々なことを話し合いで決定していったが、より意見の出しやすい会議にできるように、会議の司会を持ち回りで行ったり、議題を工夫していきたい。